



マダイやクロダイの稚魚を放流する児童＝小網代湾

成長して戻っておいで

児童がマダイ稚魚放流

三浦

三浦市内の4小学校の児童が11日、小網代湾にマダイやクロダイの稚魚を放流した。児童は稚魚が無事に成長して三浦の海に戻ってく

ることを願って流した。市が進める海洋教育の一環で、NPO法人小網代パ

ール海育隊とみうら学・海洋教育研究所の共催。岬陽小4年生と、三崎、名向、剣崎小の3年生の計約100人が参加した。

稚魚は県栽培漁業協会が育てたもので計約2500匹。児童は「大きくなって戻ってきてね」と願いなが

ら、船揚場に設置された滑り台に流して海へ放った。参加した名向小3年の関本敦也君(8)は「魚は小さくてかわいかった」と笑顔だった。

(鴻谷 創)